

# 『笑顔輝く保木間小学校』を目指して

足立区立保木間小学校  
校長 金泉 隆一

令和3年度、保木間小学校は、新一年生57名を迎え、全校児童数307名、12学級で、スタートいたしました。

改めまして、巻島正之校長先生の後任として、本校校長に着任いたしました 金泉隆一（かないずみ りゅういち）と申します。保木間小学校の伝統を継承し、さらなる発展と子どもたちのために、「チーム保木間」として、教職員一丸となって子どもたちの教育を進めてまいります。

本年度「笑顔輝く保木間小学校」を合言葉に、本校の教育目標である

○ 豊かな子

○ 考える子

○ たくましい子

の実現のために、次の4つを柱として教育活動を進めてまいります。

- ①日々の授業改善や児童一人一人に応じた学習指導、学習規律の確保等、学力(基礎・基本)の定着を図る教育の推進
- ②家庭での学習習慣や基本的な生活習慣の確立など、家庭や地域とともに子どもを育てる教育の推進
- ③体力・運動能力の向上や食育・保健指導の充実など、体力づくり・健康づくりの推進
- ④「道徳教育」「読書活動」「音楽教育」「創作活動」の充実など、豊かな心を育む教育の推進

子どもの教育は学校だけでは成り立ちません。家庭だけでも成り立ちません。だからこそ 学校と家庭や地域と連携し、次世代を担う子どもたちを共に育てなければなりません(共育)。そこで、保護者の皆様には、「早寝、早起き、朝ご飯運動」に代表される、就寝、あいさつ、食事、洗面歯磨き、テレビやゲームの時間制約などの基本的な生活習慣の確立と家庭での学習習慣の確立(家庭学習時間:学年×10分以上)をお願いいたします。また、家庭の約束事をきちんと守ることができるよう「躰」をしてください。家庭で躰けられているお子さんは、学校でも約束事を守ることができます。地域の皆様には、「開かれた学校づくり協議会」を中心に町会等に、地域全体で子どもたちの安全と健全育成に向けた取り組みをしていただいています。

こうした学校・家庭・地域の三者連携・協働による子どもたちへの指導・支援が、「知・徳・体のバランスのとれた人間づくり」には欠かせません。

本校教職員一同は、「笑顔輝く保木間小学校」を合言葉に、一丸となって子どもたちのための教育活動を推進してまいります。保護者の皆様、地域の皆様のご理解と協力のほど、どうぞよろしくをお願いいたします。

